

## 地域再生プロジェクトを構成する事業の概要をご紹介します

説明……①(全体事業費)は5ヶ年の予定事業費です。

(事業費の単位:円)

事業名	実施主体	区分	交付対象	実施期間	(全体事業費) 19事業費	事業の概要	今年度の内容
1 プロジェクト推進事業	協議会			19~23	(500) 100	・町や民間、住民等で構成する協議会を設置し、プロジェクトの推進管理・フォローアップを行う。	・協議会の立上・開催
2 観光人材育成事業	団体	補助	○	19~23	(7,000) 3,000	・講師を招へいし、観光関係者や住民向けの観光ホスピタリティ研修を行う。 ・旅館や民宿事業者のサービス向上を図るため、コンサルタントによる経営・サービス診断を行う。 ・体験観光を進めるため、アウトドアガイド資格やスキューバダイビングインストラクター資格などの習得の講習会を実施する。	・観光ホスピタリティ研修会の開催 ・経営・サービス診断の実施
3 地域学習事業	民間			19~23	(500) 100	・島民が、発掘された遺跡や文化財などとおし、島の歴史や暮らしを学ぶとともに、島に伝わる物語や技術などを、高齢者から子供に伝承していく。また、そうした知識を、島民一人一人が、観光ガイドとして活用していく。	・ふるさと奥尻塾の開催
4 奥尻島の「四季・旬の食」開発事業	団体	補助	○	19~20	(1,200) 600	・講師を招へいし、ウニ、アワビ以外の食材のリスト化や安全で安心な、健康にも配慮した料理のメニュー化の検討・開発を行う。 ・水産物や農産物、和牛など、季節に応じて観光客に提供できるシステムを確立し実施していく。	・食材のリスト化、料理メニューの開発 ・提供システムの検討
5 奥尻の食の魅力PR事業	団体	補助	○	19~23	(10,000) 2,000	・積極的に物産展への出展を行い、奥尻の食の魅力をPRする。	・札幌への物産展出展
6 奥尻和牛ブランド化事業	民間			19~23	(10,000) 2,000	・奥尻和牛のブランド化を図り、観光客への提供や市場・販路の開拓を進める。	・ブランド化、供給システムの検討
7 奥尻ワイン製造販売事業	民間			19~23	(535,500) 10,500	・奥尻産のぶどうを使用したワインの製造を行い、観光客等に提供する。	
8 海の駅賑わい事業	町 団体	直営	○	20~23	(4,000)	・フェリーターミナル内で観光シーズン中、臨時ブースを設置し、水産物や農産物の直売や地方発送、弁当の販売を行う。また、観光客に観光ルートや観光ポイントが一目で分かるような観光案内板を設置する。	・実施に向けた検討
9 体験観光推進事業	町 団体	直営 補助		19~23	(1,700)	・漁港を活用したアワビやウニ採り体験など、体験観光のメニューづくりを進める。	・メニューづくりの検討
10 フットパスルート設置事業	団体	補助	○	20	(8,400)	・奥尻島の自然を活かし、ウォーキングの地として売り出すため、ルートの設定やルート案内板を設置。	・ルートの検討
11 美化運動推進事業	民間			19~23	(1,000) 200	・奥尻空港沿道、道立自然公園特別区(糺の河原・北追岬公園)、なべつる岩沿道の植栽・管理を行い、島のイメージアップを図る。	・同左
12 祭り・イベント開催事業	民間	補助	○	19~23	(24,000) 4,800	・奥尻観光の代表的な祭りである、糺の河原祭り・室津祭り・なべつる祭りや「島びらき」のイベント開催。	・同左
13 文化・スポーツ交流事業	町			19~23	(4,000) 800	・遺跡等の歴史・文化や盛んなスポーツ(野球やマラソン)をつうじた道内外との交流を進める。	・実施に向けた検討
14 観光プロモーション推進事業	団体	補助	○	19~23	(25,000) 5,000	・旅行代理店訪問や観光大使によるPRやメディア広告、IT活用により情報発信力の強化を図る。 また、航空機利用による団塊の世代などを対象にした小規模ツアーや夏場以外の観光客誘致などを進める。	・道外首都圏へのプロモーション
15 観光窓口一元化事業	団体	補助	○	20~23	(8,000)	・観光客の利便性の向上を図るため、宿泊予約の一元化のシステム化を図る。	・システム化の検討
16 観光バス運行事業	町	直営	○	19~23	(21,000) 4,200	・観光客の島内観光の利便性を図るため、7~8月の2ヵ月観光バスを借上げし、運行。	・同左
17 奥尻ファンクラブの設立	通信費			19~23	(2,000) 500	・奥尻を愛する人達が会員となり奥尻ファンクラブを設立し、広く奥尻を情報発信していくとともに、会員に旬の食材を配送するなど、販路の拡大を図る。	・クラブの設立

地域再生プロジェクト事業予定調書

(事業費の単位：千円)

No.	事業名	主な経費	(全体事業費) 事業費	財 源 内 訳					交付金要望額
				国庫補助金等	道補助金等	市町村補助金等	自己財源	その他	
1	プロジェクト推進事業	開催運営費	(500) 100				(500) 100		
2	観光人材育成事業	研修費 謝金	(7,000) 3,000			(5,000) 2,000	(2,000) 1,000		2,000
3	地域学習事業	消耗品費 謝金	(500) 100				(500) 100		
4	奥尻島の「四季・旬の食」 開発事業	謝金 原材料費	(1,200) 600			(1,000) 500	(200) 100		500
5	奥尻の食の魅力PR事業	旅費 運搬費	(10,000) 2,000			(5,000) 1,000	(5,000) 1,000		1,000
6	奥尻和牛ブランド化事業	広告費 商標登録費	(10,000) 2,000				(10,000) 2,000		
7	奥尻ワイン製造販売事業	建設費	(535,500) 10,500	(267,750) 5,250			(267,750) 5,250		
8	海の駅賑わい事業	設置費	(4,000)				(4,000)		
9	体験観光推進事業	備品費 原材料費	(1,700)			(500)	(1,200)		
10	フットパスルート設置事業	設置費 印刷費	(8,400)			(8,000)	(400)		
11	美化運動推進事業	維持管理費	(1,000) 200				(1,000) 200		
12	祭り・イベント開催事業	補助金	(24,000) 4,800			(17,500) 3,500	(6,500) 1,300		3,500
13	文化・スポーツ交流事業	消耗品費 謝金	(4,000) 800				(4,000) 800		
14	観光プロモーション推進 事業	広告費 旅費・謝金	(25,000) 5,000			(22,500) 4,500	(2,500) 500		1,000
15	観光窓口一元化事業	通信費 件費	(8,000)			(4,000)	(4,000)		
16	観光バス運行事業	直営	(21,000) 4,200				(21,000) 4,200		2,000
17	奥尻ファンクラブの設立	通信費	(2,000) 500				(2,000) 500		
計			(663,800) 33,800	(267,750) 5,250		(63,500) 11,500	(332,550) 17,050		10,000



- 1月の町長の動向
- 2日 青苗船主組合総会
  - 3日 日本水難救済会青苗・奥尻  
救難所出初式
  - 4日 奥尻町消防団出初式
  - 7日 定例課長会議／新年交礼会  
高砂クラブ新年恒例会
  - 10日 観光キャンペーン  
(東京都より13日)
  - 16日 第1回奥尻町議会臨時会  
新しい支庁の姿地元意見交  
換会／定例町村会／ひやま  
漁業振興協合理事会(江差  
町)
  - 19日 自衛隊協力会新年交流会  
奥尻町女性団体連絡協議会  
新年交流会
  - 20日 第1回奥尻港南地区整備計  
画検討会(江差町)
  - 22日 旅館組合総会
  - 24日 交通安全協会新年会  
函館奥尻会(函館市)
  - 25日 北海道市町村職員退職手当  
組合平成20年第1回組合議  
会定例会(札幌市)
  - 27日
  - 29日

■積雪などにより道幅が狭くなっています。接触事故防止のため対向車は事前に待機するなど、お互いに道を譲り合しましょう